一般入学試験（文系学部）

▶ 試験日

文系学部	2/1 月	2/2 火	2/3 水	2/4 木	2/5 金		2/6 土		2/7 日		最大判定回数
	全学部日程		学部個別日程 傾斜配点型		英数日程	共通テスト併用日程（数学）	学部個別日程 均等配点型	共通テスト併用日程（英語）	学部個別日程 均等配点型	共通テスト併用日程（英語）	
神学部	●	●		●					●	●	5
文学部	●	●	●				●	●			5
社会学部	●	●		●	●	●			●	●	7
法学部	●	●	●		●	●	●	●			7
経済学部	●	●		●	●	●			●	●	7
商学部	●	●	●		●	●	●	●			7
人間福祉学部	●	●	●		●	●	●	●			7
国際学部	●※1	●		●	●	●			●	●※2	7
教育学部	●	●		●	●	●			●	●	7
総合政策学部	●	●	●		●	●	●	●			7

※1:国際学部は「全学部日程（英語1科目（英・英）型」も実施。
※2:国際学部は「共通テスト併用日程（英語）英語重視型」も実施。

併願減額制度　併願減額制度　併願減額制度

［出願について］ ●試験日毎に学部・学科・課程・専修・コースを1つ選んで出願できる。 ●2月5日、6日、7日は併願減額制度があり、1回の受験で2回の合否判定が可能。

理系型入学試験について
経済学部・教育学部・総合政策学部は、全学部日程（2月1日、2日）において外国語（英語）・理科・数学の3教科で受験できる「理系型入学試験」も別途実施。詳細はP. 32。

一般入学試験（理系学部）

▶ 試験日

理系学部	2/1 月		2/2 火		2/5 金		最大判定回数
	全学部日程				英数日程	共通テスト併用日程（数学）	
	均等配点型	数学・理科重視型	均等配点型	数学・理科重視型			
理学部	●	●	●	●	●	●	6
工学部	●	●	●	●	●	●	6
生命環境学部	●	●	●	●	●	●	6
建築学部	●	●	●	●	●	●	6

併願減額制度　併願減額制度　併願減額制度

［出願について］ ●試験日毎に学部・学科・課程を1つ選んで出願できる。 ●2月1日、2日、5日は併願減額制度があり、1回の受験で2回の合否判定が可能。

出題形式
●全学部日程：英語・国語・地理歴史は全問マークセンス方式※。数学（文系）・理科は全問記述方式。数学（理系）はマークセンス方式と記述方式の併用。
●学部個別日程・共通テスト併用日程・英数日程：英語・国語・数学（理系）はマークセンス方式と記述方式の併用。地理歴史は全問マークセンス方式。数学（文系）は全問記述方式。
※国際学部の英語1科目（英・英）型、経済学部・教育学部・総合政策学部の理系型入学試験を除く。

得点換算
●共通テスト併用日程、大学入学共通テストを利用する入学試験において、大学入学共通テストの配点と本学の配点が異なる場合は、本学の配点に換算する。
【例】大学入学共通テストの国語（近代以降の文章）において、110点の配点を100点に換算する。
●共通テスト併用日程、大学入学共通テストを利用する入学試験の「英語」において、リーディング100点を160点、リスニング100点を40点にそれぞれ換算する。

得点調整「中央値補正法」
●全学部日程・学部個別日程では、試験日や選択科目間での有利・不利をなくすために、全科目において得点調整「中央値補正法」を実施し、総合点で判定しています。詳細はP. 81をご確認ください。

POINT 01 試験地について

全国13都市にて全ての日程で受験が可能。

東京・金沢・NEW 浜松・名古屋・NEW 津・京都・大阪(北・南)・西宮(本学)・姫路・岡山・広島・高松・博多　※ただし、浜松会場では2/3～4の実施はありません。

さらに、全学部日程2月1日～2月2日では、上記を含む全国27都市で受験可能。

札幌・東京・金沢・静岡・浜松・名古屋・津・京都・大阪(北・南)・西宮(本学)・姫路・奈良・和歌山・松江・岡山・広島・山口・NEW 徳島・高松・松山・高知・小倉・博多・熊本・大分・鹿児島・NEW 沖縄

POINT 02 共通テストの採用科目について

共通テスト併用日程(英語)／共通テスト併用日程(数学)

共通テストの採用科目は高得点2科目採用

本学独自試験※1		大学入学共通テスト
1科目 英語 or 数学	＋	いずれか高得点の2科目を採用※2 「外国語(英語)」※3「国語」「数学①」 「数学②」「理科」「情報」「地理歴史・公民」

※1) 学部・入試方式によって異なる。 ※2) 理系学部は地理歴史・公民は含まない。
※3) 文学部は外国語に「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」を含む。

POINT 03 学部個別日程について

学部個別日程に「傾斜配点型」と「均等配点型」の2つの入試方式を設置(文系10学部)。

「傾斜配点型」・「均等配点型」の2つの入試方式を設置。「傾斜配点型」は、学部によって特徴があり、自分に合った方式を選択することができます。

傾斜配点型 ※配点は学部により異なる	社会学部	200点 (英語)	＋	100点 (国語)	＋	300点 (地歴／数学) 地歴／数学の配点が高い	＝ 合計600点
	商学部	300点 (英語) 英語の配点が高い	＋	150点 (国語)	＋	150点 (地歴／数学)	＝ 合計600点
均等配点型 ※全学部共通配点		200点 (英語)	＋	200点 (国語)	＋	200点 (地歴／数学)	＝ 合計600点

合格チャンス拡大! 傾斜配点型・均等配点型を両方受験することで、合格チャンスが拡大します。

POINT 04 併願減額制度について

以下「**対象となる日程の組み合わせ**」において、同一日、同一学部・学科・課程・専修・コースであれば併願可能。また、併願した場合は入学検定料が減額となります。

■対象となる日程の組み合わせ

- **2月1日・2日**　全学部日程 均等配点型 ＋ 全学部日程 数学・理科重視型 ※理系学部のみ
- **2月5日**　英数日程 ＋ 共通テスト併用日程(数学)
- **2月6日・7日**　学部個別日程 均等配点型 ＋ 共通テスト併用日程(英語) ※文系学部のみ

▶ モデルケース
通常一般入試の入学検定料は、1出願35,000円。
2出願すると70,000円のところ、対象となる組み合わせで併願すると…

[2月1日] 理学部 物理・宇宙学科	全学部日程 均等配点型 35,000円	＋	全学部日程 数学・理科重視型 10,000円	＝	合計 45,000円 ※同一日、同一学部・学科・課程に限る
[2月6日] 法学部	学部個別日程 均等配点型 35,000円	＋	共通テスト併用日程 (英語) 10,000円	＝	合計 45,000円 ※同一日、同一学部・学科・専修・コースに限る

▶ 併願方法

[出願について] ●試験日毎に学部・学科・課程・専修・コースを1つ選んで出願できる。併願方法は以下のとおり。

01 一般入試と共通テスト利用入試の併願
一般入試と共通テスト利用入試は、併願することができます。

02 一般入試内での併願

03 共通テスト利用入試内での併願
複数の入試方式、学部・学科・課程・専修・コースを併願することができます。
(併願回数に制限はありません。)

志望学部が1つの場合

学部個別日程で「傾斜配点型」、「均等配点型」を実施。また、全学部日程(均等配点型)と全学部日程(数学・理科重視型)、英数日程と共通テスト併用日程(数学)、学部個別日程(均等配点型)と共通テスト併用日程(英語)の併願減額制度を活用することで、1学部あたりの最大受験(判定)回数を広げられます。以下は理学部志望の例です。

▶受験モデルケース「理学部」志望のAさんの場合


Aさん

学部	2/1(月)		2/2(火)		2/5(金)	
	全学部日程				英数日程	共通テスト併用日程(数学)
	均等配点型	数学・理科重視型	均等配点型	数学・理科重視型		
理学部	●	●	●	●	●	●
	併願減額制度		併願減額制度		併願減額制度	

最大6回判定可能!
共通テスト利用入試も併願可能!

志望学部が2つ以上の場合

原則、1日1学部の受験ができます。
試験日が異なれば学部・学科・課程・専修・コースを問わず、併願できます。

▶受験モデルケース「経済・経営系統」志望のBさんの場合


Bさん

学部	2/1(月)	2/2(火)	2/3(水)	2/4(木)	2/5(金)		2/6(土)		2/7(日)	
	全学部日程		学部個別日程 傾斜配点型		英数日程	共通テスト併用日程(数学)	学部個別日程 均等配点型	共通テスト併用日程(英語)	学部個別日程 均等配点型	共通テスト併用日程(英語)
経済学部	●	●	–	●	●	●	–	–	●	●
商学部	●	●	●	–	●	●	●	●	–	–
総合政策学部	●	●	●	–	●	●	●	●	–	–
					併願減額制度		併願減額制度		併願減額制度	

最大10回判定可能!
共通テスト利用入試も併願可能!